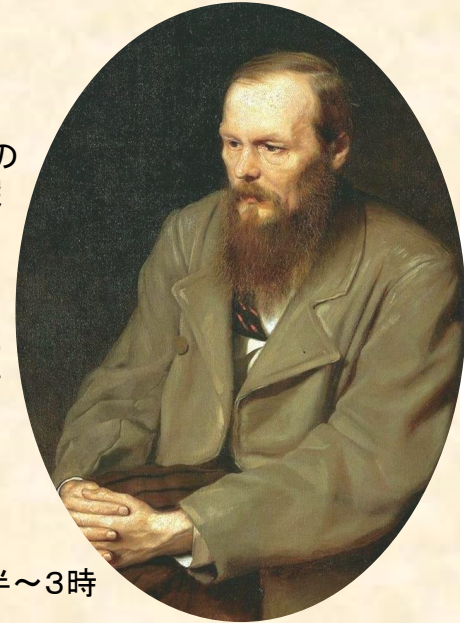


ドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』 をともに読んでみませんか

『罪と罰』から本格的に始まったドストエフスキー的世界は、最後の作品『カラマーゾフの兄弟』で、世界文学史上、かつてない広さと深みに到達する。

不死はあるか、神は存在するか、人間に愛と自由は可能か、こういったテーマが、単なる神学論争に化することなく、父親殺しという出来事を軸に、カラマーゾフ（ロシア語で「黒く塗られた者たち」の意）家五人の特異な人物たちを中心に、生きた現実世界の中で展開する。

ともに読み進めることによって、その世界を覗いてみませんか？



日時: ①6月10日(水) ②6月24日(水) ③7月8日(水) ④7月22日(水)

⑤8月12日(水) ⑥8月26日(水) 第二・第四水曜日 (全6回) 午後1時半～3時

場所: 八栗シオンキリスト教会 (高松市牟礼町牟礼2588-36) **無料**

講師: 中谷博幸(香川大学名誉教授)

毎回、指定された頁を読んできて、講師の解説のあと、自由に話し合っていきます。第1回は上巻第一部まで

テキスト: ドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』(原卓也訳、新潮文庫、上、中、下)を使いますが、

他の翻訳でもかまいません。各自ご用意ください。

問い合わせ先: 八栗シオンキリスト教会 ☎ 087-845-9771 ✉ yakuri.church@gmail.com